



長野県

「日々の管理から年度末の大規模人事異動まで、ADMSで効率的な運用を実現」



長野県では、総務事務システムの組織・職員情報を基に周辺システムのID情報を一元管理するためにADMS 製品(以下ADMS)を利用されています。今回、グループウェアへのID連携とSSOで利用しているADMSについて、導入した経緯や効果などを長野県企画振興部DX推進課デジタルインフラ整備室の小林様、門田様にお話を伺いました。

業種
自治体

ユーザー数
無制限ライセンス

URL
<https://www.pref.nagano.lg.jp/>

Point

- 経緯** グループウェアの導入にあわせ、ID管理を効率的に運用する必要があった。
- 導入** ADMSを導入することで、グループウェアへのID連携とその運用管理、またSSOも実現できるためADMSの導入を決定した。またADMSは自治体への導入実績が豊富であることも考慮した。
- 効果** 日々の運用では特に意識することなくADMS が動作している。職員からのパスワードに関する問い合わせ対応ではADMS の管理画面で簡単に確認できるため、対応に手間取ることがなく、助かっている。

長野県プロフィール

長野県は日本の中部地方に位置する内陸県で、雄大な北・中央・南アルプスをはじめとする山岳地帯が広がり、登山やスキーなどのアウトドアが盛んです。

松本城や善光寺などの歴史的建造物も多く、観光地として高い人気を誇り、精密機械・電子部品・光学機器などの製造業や農業では果物・高原野菜・きのこ・花きなどの栽培が盛んで、郷土食として信州そばやおやきが名物です。

交通面では新幹線や高速道路に加え、信州まつもと空港からの空路も整備され、東京・名古屋など主要都市とのアクセスが良好です。

地域ごとに気候や文化が異なり、多様な魅力を持つ県です。

導入の背景について

令和2年度にグループウェアの更新を実施しました。当該システムは人事・給与システムや総務事務（庶務事務）システムなど、庁内で多くの職員が利用する主要なシステムとの連携が発生するため、ユーザー ID の管理が重要になると考えていました。連携するシステムが多岐にわたることや、データ連携のタイミング、年度末に発生する年度切替処理など、ID 管理を効率的に実施する必要がありました。

製品決定理由

ADMS は自治体での導入実績が豊富にあり、今回導入することになったグループウェア、総務事務システムとの連携実績があったことが最大の理由です。また、導入するグループウェアへの SSO を ADMS で実現できることも評価しました。

導入効果について

ADMS を導入したことで、日々のデータ連携や年度末の年度切替処理が効率的に運用できるようになりました。

通常は夜間に自動連携を設定しているため、総務事務システムから各システムへのプロビジョニングは、意識することなく安定した運用が可能です。

年度末の大規模な人事異動ではデータ量が増えますが、その際は手動連携に切り替えて夕方からまとめて処理しています。通常時と特別時で柔軟に連携設定を変更できる点も、大きな利便性と感じています。

また、職員からのパスワードに関する問い合わせにも、ADMS の管理コンソールから簡単に確認して回答できるため、対応がルーティン化しスムーズになりました。コンソールはシンプルな設計で非常に使いやすいです。

さらに、担当者変更の際も、ADMS の操作マニュアルを参照すれば誰でもすぐに運用できるため、引継ぎが容易な点も高く評価しています。

弊社サポートについて

問い合わせが必要になるケースは年に数回程度です。特に困ることなく運用ができている点は助かっています。

弊社への要望

今後ゼロトラストへの対応などでも、ID 管理が重要であると考えております。他自治体の活用事例や最新機能に関する情報のご提供を希望します。また、ID 管理ツールについては、国・地方ネットワークの将来像の検討も進む中、自治体に求められる方針に則した形で、今後さらに製品が強化されることを期待しております。

その他導入事例や製品のご紹介はこちら

<https://adms.jins.co.jp/> または

ADMS

検索